

第7回 市民参加部会作業スケジュール

		令和4年度										令和5年度	
		6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月
会議日程	部会開催日			8月25日	9月8日	9月22日 全体会	10月13日	11月10日	12月8日	1月12日	1月22日		
	運営協議会開催日									交流会			
1. センターイメージチェンジ事業				事業内容検討		今年度実施事業の検討	制作準備	wish tree の制作・設置・試験運用	次年度実施に向けた検討				
2. 発信力向上事業				事業内容検討		市民参加部会としての検討	広報部会との意見調整						
3. 市民交流参加事業				事業内容検討		準備・人選・内容・日程・会場・申し込み方法等	参加者募集	1月22日	次年度実施に向けた検討				

「今回の検討課題」	「前回の検討結果」
<p>1 議題</p> <p>今年度実施事業の進捗状況の確認と実施状況の報告 全体会での議論を踏まえ、センターイメージチェンジ事業提案書(南山委員・市民協働課)と市民交流事業(依田委員)ついて、報告する。</p> <p>1. センターイメージチェンジ事業 (南山委員) 2. 市民交流事業 (依田委員)</p> <p>議論 2 次年度実施事業の準備スケジュールについて</p> <p>1. センターイメージチェンジ事業 2. 発信力向上事業 3. 市民交流参加事業 交流会日程検討</p>	<p>第 6 回検討結果要約 <議事概要></p> <p>1. 第 6 回市民参加部会作業スケジュールにて前回部会での議事内容を確認した。</p> <p>2. センターイメージチェンジ事業(富沢主事、海老田委員) 富沢主事・海老田委員より現在の事業の準備状況を報告していただいた。 課題やリクエストなどを受け取ったり、つないだり、実現に向けた示唆を提示するようなテーマ設定の TREE 作成は次年度以降に検討する。TREE のベースとなるイラストやツリー自体の制作についてもワークショップとして実施するような企画も考えられ、これについて次年度の企画として検討する。</p> <p>■ウィッシュツリー写真撮影および作成 12月15日 (木) 10:00~12:00 (予定) ■タイトル: 船橋のここがいいね! ■ツリー貼り付け (柱に貼りつけ) 期間12月15日~2月4日まで ■期間終了後の報告・書き込まれた内容の文字おこし+写真を期間後に保管(資料 2 エコメッセちは2022「葉っぱアンケート」結果参照)電子ファイル化はおこなうが、公開方法については今後検討する。</p> <p>3. 市民交流参加事業について</p> <p>3-1. 早稲田大学教授 向後千春先生による対話形式講演会。12月12日から電子申請システムにて申し込みが開始される。</p> <p>3-2. 企業の CSR 活動紹介企画(柴田委員) 柴田委員から次年度に予定されている企業関係者を講師として迎えた交流会について、準備の進捗状況が報告された。セブンイレブンとシモジマの本社を訪問し、ワークショップ型の市民交流企画を依頼し、今後具体的な検討に入れることになったことが報告された。</p> <p>4. 発信力向上事業について 資料 4. 発信力向上事業 広報部会との打ち合わせ資料(市民協働課作成)に基づき、海老田委員から進捗状況を説明していただいた。</p> <p>5. 次年度実施事業の準備スケジュールについて 市民交流参加事業は2か月に1回、年に6回程度の交流会を行うことを検討する。</p> <p>交流会の内訳</p> <p>1. 学術・教養系の方を講師とする講演会 × 2 回(夏休み・冬休みがよい) 2. 市民団体・市内で活躍する市民の方を講師とする講演会 × 2 回 (他の講演会が開催しにくい時期に担当可能な団体に講演依頼を打診する) 3. 地元企業や船橋で事業を行っている企業・団体の関係者を講師とする講演会 × 2 回 (企業にとって出やすい時期を先方に打診する)</p>

全体会での報告内容
前回全体会の議論を踏まえて今年度を実施予定の2つの事業について進捗状況を報告した。

1. センターイメージチェンジ事業 wish tree 制作報告
2. 市民交流参加事業 1/22 交流会進捗状況報告

周知事項
次年度実施予定事業
市民交流参加事業は2か月に1回、年に6回程度の交流会を行うことを検討しています。講師となる個人・団体についてアイデアを募集致します。

1. 学術・教養系の方を講師とする講演会 × 2 回(夏休み・冬休みがよい)
2. 市民団体・市内で活躍する市民の方を講師とする講演会 × 2 回
(他の講演会が開催しにくい時期に担当可能な団体に講演依頼を打診する)
3. 地元企業や船橋で事業を行っている企業・団体の関係者を講師とする講演会 × 2 回 (企業にとって出やすい時期を先方に打診する)

センターイメージチェンジ事業
4月以降も新しいテーマで Wish tree を継続したいと思っています。新しいテーマやデザインのアアイデアがあれば、ご紹介ください。

検討事項
センターイメージチェンジ事業
入りやすい雰囲気づくりとして、市民活動サポートセンター内で実施可能なディスプレイや展示物についてアイデアがあればご紹介ください。施設自体のつかいやすさの向上を図るユニバーサル化事業についてもアイデアを募集いたします。

発信力向上事業(海老田委員)
センター自体の情報発信媒体として FB や twitter のアカウント開設について、広報部会などと継続検討しています。
また既存の市民活動サポートセンターのイメージキャラクター"アットワン", "アットニャン"の活用についても検討が必要です。

その他継続審議が必要そうな内容
1. センターイメージチェンジ事業
1 歩目の導線策定→船橋セレクションの入り口設置。
快適性の確保→キッズスペースを配置。
2. 発信力向上事業
発信機能の構築→SNSアカウントの開設、SNSコンテンツの開催、ロッカーの活用。
3. 市民交流参加事業
外部専門家の講演・ワークショップ→座学だけでなく啓発交流の場を構築する。専門家のみならず南山委員等、市民団体とも連動し、幅広いワークショップなどの企画で市民活動サポートセンターの利用者層を広げる。
地元の企業が参加・発信できる場を提供してほしいというリクエストがあった。2023 年については企業・団体との交流会の招聘予定企業は決まっているので、2024 年度以降また、他の企画(1 歩目の導線策定→船橋セレクション)で地元企業紹介パネルの展示などを検討する。

第 5 回検討結果要約 <議事概要>

1. 今回の部会では12月22日に行われる全体を目指して、今年度で実施する事業の具体的な提案書について検討することを確認した。

2. センターイメージチェンジ事業(南山委員)
資料 2. センターイメージチェンジ事業ご提案書に基づいて南山委員から説明していただいた。今年度は"船橋のここがイイね!"のようなポジティブなメッセージを発信する"場"としての"WISH TREE"の制作を行う。可動式のボードを利用し 12月の部会と全体会の中で制作日を設けて試作し、そこで撮影した写真などをベースに全体会で企画の提案を行ったうえで、1月13日からの市民活動フェアの開催に合わせて、市民活動サポートセンター内に設置するという日程で実施することとなった。できるだけ幅広い一般の人にとって関わりやすく、使いやすい場所にするための企画を検討することとなった。

3. 発信力向上事業(海老田委員)
資料 4. 発信力向上事業ご提案書に基づいて海老田委員から説明していただいた。市民協働課から、SNS の活用については広報部会で検討が進んでいることが報告され、本事業については広報部会との連携が必要であることから、一旦こちらの部会での検討は中断し、協議会の全体としての事業として進めることとなった。

4. 市民交流参加事業について
4-1. 早稲田大学教授 向後千春先生による対話形式 講演会
資料に基づき、依田委員から説明していただいた。前回委員会で講演会概要は固まっていることから、今回は PR チラシの記載内容を中心に検討した。できるだけ多くの一般の方にも興味を持って参加していただけるようなチラシを目指して検討を行った。最終的な紙面の修正はサポートセンターの原口さんをお願いすることとなった。また富沢さんから現在編集中の"しみんりょく"12月1日号に本企画の記事が掲載予定であることがされることが報告された。

4-2. 市民/中小事業者向け理解度向上研修の提案
資料に基づき、柴田委員から説明していただいた。
これらの議論に基づいて、次年度の市民交流参加事業のスケジュール感として2か月に1回、年に6回程度の交流会を行うことを検討することとなった。

交流会の内訳

1.学術・教養系の方を講師とする講演会 × 2 回
2.市民団体・市内で活躍する市民の方を講師とする講演会 × 2 回
3.地元企業や船橋で事業を行っている企業・団体の関係者を講師とする講演会×2 回

